

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人仁樹会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 埼玉県秩父市別所53番地8

(3) 設立認可年月日 平成18年3月15日

(4) 設立登記年月日 平成18年4月3日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	秩父臨床デンタルクリニック	埼玉県秩父市別所53番地8	0床

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年5月30日 令和2年度決算の決定

令和4年3月31日 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

診療所のみを経営する医療法人  
(医療法人会計基準を適用していない場合)

法人名 医療法人仁樹会

医療法人番号

所在地 埼玉県秩父市別所 5 3 番地 8

貸借対照表 (診療所)  
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

(単位 : 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	68,426	I 流 動 負 債	26,115
II 固 定 資 産	182,962	II 固 定 負 債	155,750
1 有 形 固 定 資 産	140,477	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	355	負 債 合 計	181,866
3 そ の 他 の 資 産	42,129	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 出 資 金	20,118
		II 積 立 金	49,403
		繰越利益積立金	49,403
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	69,522
資 産 合 計	251,388	負債・純資産合計	251,388

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

## 様式 4 - 2

診療所のみを経営する医療法人  
(医療法人会計基準を適用していない場合)

法人名 医療法人仁樹会

医療法人番号

所在地 埼玉県秩父市別所 5 3 番地 8

## 損 益 計 算 書

(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	304,228
2 事業費用	297,591
本来業務事業利益	6,637
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	6,637
II 事業外収益	1,819
III 事業外費用	789
経常利益	7,667
IV 特別利益	1,499
V 特別損失	0
税引前当期純利益	9,167
法人税等	1,705
当期純利益	7,462

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人仁樹会

医療法人番号

所在地 埼玉県秩父市別所 5 3 番地 8

財 産 目 録  
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資	産	額	251,388 千円
2. 負	債	額	181,866 千円
3. 純	資 産	額	69,522 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	68,426
B 固 定 資 産	182,962
C 資 産 合 計 (A + B)	251,388
D 負 債 合 計	181,866
E 純 資 産 (C - D)	69,522

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借) )

建 物 ( ☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借) )

法人名 医療法人仁樹会  
 所在地 埼玉県秩父市別所 5 3 番地 8

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1 種類は法第51条第1項に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。近親者である場合には統柄を記載する。  
 2 該当する取引がない場合には、「種類」欄に該当なしと記載する。(様式の提出は必要)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人仁樹会

理事長 栗原 仁 殿

私は、医療法人仁樹会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月29日

医療法人仁樹会

監事 貝 崎 弘 志

実印

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。